

3 地図作成総括責任者制度の概要

(2) 制度の概要

この講座は、A講座とB講座の2段階としている。A講座は座学とし、B講座は現地研修を含む実技的な研修をしている。

受講者の募集方法は、全公連を構成する調査士協会理事長の推薦を受けて地図作成に関する指導的役割を経験する調査士協会社員を受講者とした。

A講座は、4月15日から16日にかけて、以下のようなスケジュールと講義内容で実施した。

【A講座スケジュール】

4月15日 東京土地家屋調査士会館大会議室	
13:30~14:45 (75分)	研修(1) 「地籍調査概論」 講師 全公連理事 泉 清博
14:45~15:00 (15分)	休憩
15:00~17:45 (105分)	研修(2) 「地図作製において留意すべき長狭物の境界」 講師 元東京法務局長 寶金敏明
4月16日 東京土地家屋調査士会館大会議室	
9:30~11:30 (120分)	研修(3) 「地図作成の作業計画と管理」 講師 全公連副会長 倉富雄志
11:30~13:00	休憩(昼食)
13:00~15:00 (120分)	研修(4) 「土地制度と公図の沿革」 講師 元表示登記専門官 山崎耕右

A講座終了後受講者には、レポートの提出を課している。レポートの課題は2問で各1200字とし全受講者が提出し熱心な聴講を反映した優秀なレポートが数多く提出された。

B講座は、10月21日から10月23日に愛媛県松山市において開催した。講座のスケジュールは下表のとおりであり、B講座は、座学・現地研修・ワークショップとより実践的な講座として開催した。

【B講座スケジュール】

10月21日 松山大学	
14:00~14:10	研修日程説明
14:10~16:00 (110分)	研修(5) 「第6次国土調査事業十箇年計画の概要」 講師 国土交通省土地・水資源局国土調査課
16:00~16:10	休憩
16:10~17:30 (80分)	研修(6)

	「地籍調査のガイダンス」 講師 全公連副会長 倉富雄志
10月22日 午前：松山市内現地研修 午後：松山大学	
9：30～11：30（120分）	研修（7） 「現地視察」 講師 愛媛協会作業経験者
11：30～13：00	休憩（昼食）
13：00～14：40（100分）	研修（8） 「データ管理と納品～地籍フォーマット2000含む～」 講師 愛媛協会 三好卓也社員
14：40～15：00	休憩
15：00～17：00（120分）	研修（9）パネルディスカッション 「土地家屋調査士と測量業者との連携」 コーディネーター 地図作成研修実施委員長 柳平幸男 パネリスト 地図作成研修実施委員 倉富雄志 同 地図作成研修実施委員 泉 清博 同 南海測量設計（株）部長 一色修吾
18：00～19：30	意見交換会（松山ワシントンホテルプラザ）
10月23日 愛媛県公共嘱託登記土地家屋調査士協会会議室	
9：00～12：00（120分）	研修（10）ワークショップ 「地図作成作業の合理化の検討」 進行 地図作成研修実施委員 泉 清博

B講座終了時にも受講者はレポートを提出しており、AB両講座のレポートにより地図作成総括責任者として認定した。